


はあ〜てい

 この広報誌には、赤い羽根共同募金の配分金が使われています。



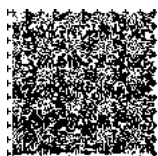
寺子屋事業はじまりました

← 見守りボランティアさんによる手書きの看板がかかっています♪



東仙道ちいき協議会による『寺子屋』は、子どもたちの放課後の居場所作りと学習習慣の定着を目標に、平日の見守り活動を行うもので、現在19名の見守りボランティアが交代で活動しています。

この日も18名の児童が熱心に学習に取り組み、終わった子どもたちは終了までの時間を自由に過ごしました。なかなか課題が終わらない子もありますが、わからないところをボランティアさんや友達に教えてもらいながら『宿題忘れゼロ!』を目指します。



災害ボランティアセンターってどんなところ？

近年の日本では、大規模な災害がしばしば発生しています。とくに今年は、大雨や台風、地震による災害が、各地で発生し、甚大な被害をもたらしました。

災害が発生した地域では、災害ボランティアセンターが立ち上がり、多くのボランティアが今もなお、災害ボランティア活動に参加し、復興支援を行っています。

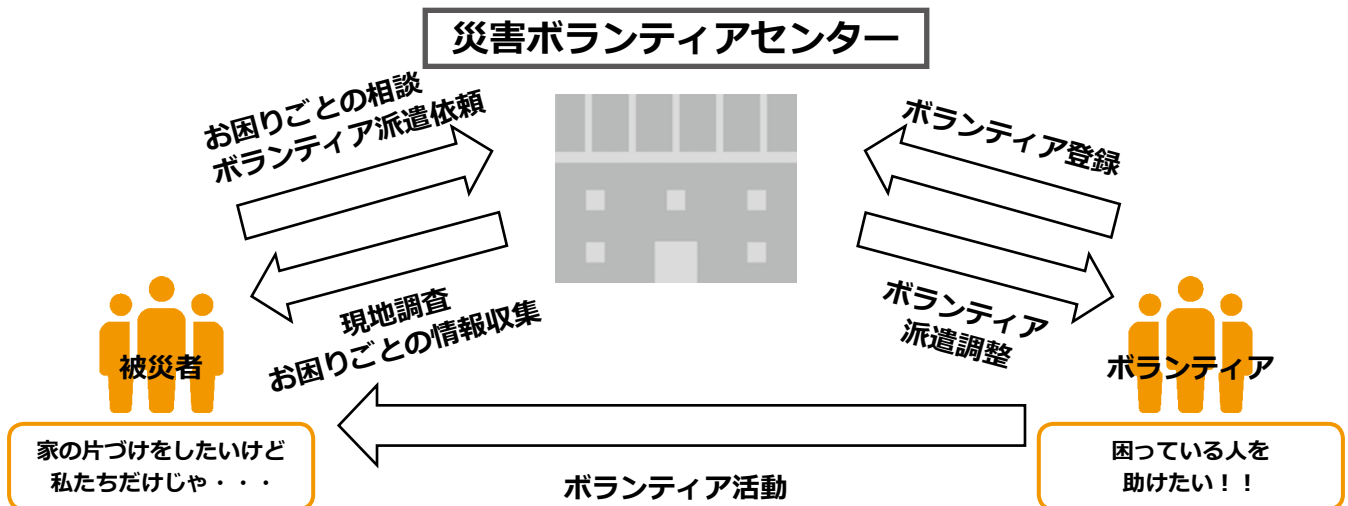
今回は、災害時に各地で立ち上がる、災害ボランティアセンターの役割などについて取り上げていきたいと思います。



◆災害ボランティアセンターとは

被災した地域や住民が1日も早く元の生活に戻るよう支援するため、被災者からのお困りごとについての情報収集を行い、そのお困りごととボランティアを結びつける役割を担っています。

もし益田市で大きな災害が起こった場合は、益田市社会福祉協議会が、市や関係団体と連携して『災害ボランティアセンター』を立ち上げ、これらの役割を担うこととなります。



◆災害ボランティア活動ってどんなことをするの？

災害の内容によって活動内容は様々なものがあります。『災害ボランティア』と聞くと『力仕事』というイメージがあるかもしれませんが、力仕事以外のボランティア活動もあります。



◆もし被災者となったら・・・

大きな災害になると、地域での助け合いだけでは、復興に時間がかかり負担も大きくなってしまいます。そんな時、各地から駆けつけてくれるボランティアの支援は大きな力となります。

もし、被災され困った時には、自分だけで何とかしようと思わずに、ボランティアセンターや地区の民生委員さん、自治会長さんなどに相談してみましょう。



災害ボランティアセンター設置運営訓練 ボランティア役の訓練参加者募集！！



今年度も、益田市防災訓練に伴う『災害ボランティアセンター設置運営訓練』を行います。
ボランティア役の皆さんには、災害ボランティアセンターの流れを体験していただきます。また、実際にボランティア体験もしていただけます。(土のう作りと炊き出し訓練を予定しています)

10月27日(土)

※開催時間につきましては後日ホームページ等でお知らせいたします(午前開催予定)

開催場所：北仙道地区振興センター
(集合場所：総合福祉センター)

会場には駐車場がありませんので、社協より送迎バスを運行いたします。



土のう訓練の様子



炊き出し訓練の様子



お申し込み・お問い合わせは・・・
益田市ボランティアセンター
TEL:23-6954 / FAX:23-4177

江津市被災者支援ボランティアバス

7月21日(土)・22日(日)、江津市災害ボランティアセンターへボランティアバスを運行しました。2日間で、延べ46名(一般：21名、高校生：25名)の方が被災地でのボランティア活動にご参加いただきました。

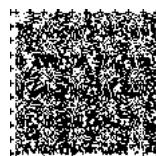
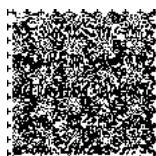
2日間とも猛暑の中、家財等の運びだしや、家屋の泥だしをしていただきました。

ボランティアバスへご参加いただきました皆様、個人・団体で災害ボランティア活動にご参加されました皆様、ご支援、ご協力ありがとうございました。



ボランティアに関するお問い合わせは・・・

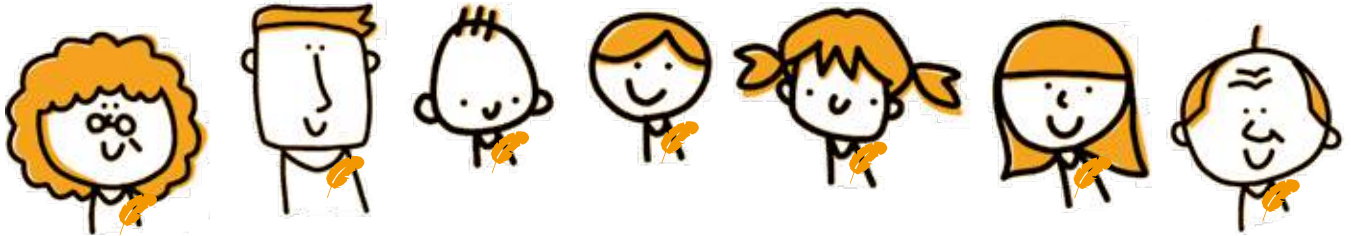
益田市ボランティアセンター(益田市社会福祉協議会)
TEL:23-6954 FAX:23-4177(月～金 8:30～17:30)



じぶんの町を良くするしくみ。



10月1日(月) 赤い羽根共同募金運動が始まります!



共同募金運動は、毎年10月から**赤い羽根**をシンボルに、全国一斉に始まる募金運動です。

集まった募金の約70%は、皆さんの**住んでいる町を良くするため**に使われます。残りの30%は皆さんの住んでいる市町村を超え、島根県内の広域的な課題を解決するための活動に使われます。

共同募金は**災害にも使われています**。島根県共同募金会では、募金額の一部を『災害等準備金』として積み立てています。この積み立ては、大規模災害が起きた際に、災害ボランティア活動支援など、被災地を応援するために使われています。

共同募金の趣旨をなにとぞご理解いただき、今年度もご協力をお願いします。

平成30年度目標額

一般募金目標額

14,216,000円

歳末たすけあい募金目標額

4,816,000円

共同募金で集まった募金はこんなところに使われています



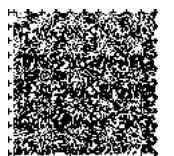
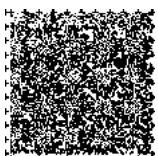
安心お買い物宅配サービス事業

『匹見らくらく便』を動画で紹介!

募金の使われ方の事例を紹介する、動画を作成しました。
益田市社会福祉協議会ホームページで、ご覧いただけます。



この他にも、様々な形で活用いただいています。
また、詳しい使い道については、中央共同募金会が運営する「はねっ」とのホームページをご覧ください。



はねっ と 益田市

検索

小さな保育所の大きな夏祭り（匹見保育所）



7月21日、保育所恒例の夏祭りを、地域のみなさんの協力を得て、賑やかに開催しました。お楽しみのバザーやヨーヨー釣り、かき氷などのほか、今回初めて市内のパン屋さんと地元農青連有志によるメロン・ミニトマトの出店があり、大変盛り上がりしました。

「ワッショイ、ワッショイ」子ども神輿から始まり、大歓声の花火まで、ご家族はじめ多くの方々の参加協力のもと、職員一同、繋がりを感じた「小さな保育所の大きな夏祭り」となり、子ども達にとって楽しい夏の一夜となりました。

これからも地域の保育所として、ご協力をいただきながら活動していきます。



第36回 益田市社会福祉大会

入場無料

平成30年**11月7日水** **13:30-16:30** (開場：12:45)

島根県芸術文化センター「グラントワ」小ホール (益田市有明町5-15)

14:50～16:20 ※手話通訳・要約筆記あり

講演 「いのちの限り精一杯生き抜くために
～看取りに学ぶ～」



講師：徳永 道隆 氏 (浄土真宗本願寺派 延命寺住職)

広島県立広島病院緩和ケア科スタッフ

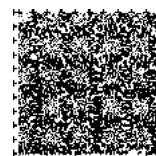
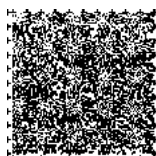
JR広島病院緩和ケアチーム

※ 当日、会場でフードバンクの食品募集を行っています。ご家庭でねむっている食料品(生鮮品など保存できないものは除く)があれば是非ご協力お願いします。ご不明点等ありましたら益田市社会福祉協議会までお問い合わせください。

益田市社会福祉大会についてのお問合せは・・・

益田市社会福祉協議会 (益田市須子町3-1)

TEL：22-7256 FAX：23-4177 (月～金 8:30～17:30)



無料法律相談をご活用ください！～無料法律相談のご案内～

益田市社会福祉協議会では月に1度、
弁護士による無料法律相談を開催しています。

- ・ローンの返済で生活が苦しい。
- ・訪問販売業者がきて高額商品を押し売りされた。
- ・離婚したいが、どうやって進めたらいいだろう。
- ・相続のことが聞きたい。



など、困っていること、不安なことを気軽にご相談ください。
※2回までは相談無料です。秘密は厳守されます。（要予約）

【相談日時】 毎月第2金曜日 13:00～15:00

【予約・問合せ先】 益田市社会福祉協議会 TEL (0856) 22-7256 FAX (0856) 23-4177

10/22 (月)
13:00～15:00

美都町にて『**無料法律相談会**』を開催します。（場所：ふれあいホールみと）
事前の予約が必要ですので、詳しくは上記の電話番号もしくは益田市社会福祉協議会美都支所（0856）52-2392までお問い合わせください。

生活困窮者自立支援事業講演会

働けない子どものサバイバルプラン

～ 親なき後を生きるために～

ファイナンシャルプランナー

講師 働けない子どものお金を考える会代表 **富中 雅子 氏**

10 / 20 (土)

14:00～16:00
(開場13:30～)

ひきこもり本人の年齢は30～50代が60%
親の年齢は60～80代が50%
「ずっとこのままだったらどうしよう」
「心配だけどうしていいかわからない」

— みんなで今できることについて考えてみませんか？

会場 **益田市総合福祉センター 大集会室**
(〒698-0036 益田市須子町3-1)

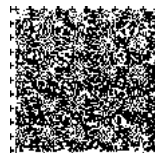
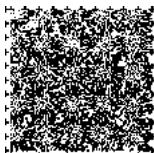
入場無料 / 当日は手話通訳・要約筆記があります

問合せ・お申込先 TEL 0856-22-7256
FAX 0856-23-4177

担当：かしはた 鍛冶畑

※ 当日は会場フードバンクの募集もおこないます！

主催：益田市社会福祉協議会



益田市社協の介護サービス紹介

～ Part.1 訪問入浴サービス ～

訪問入浴で幸せなひとときをお届けします！



家のお風呂に入れてあげたいけど、家族だけではちょっと自信がないかな・・・



家の風呂に入りたいけど、ちょっと無理かな・・・

自宅での入浴が困難な方に対し、専門スタッフがご自宅へ伺い、訪問入浴車で持参した浴槽によって、住み慣れた自宅で他人に気兼ねなく入浴ができる介護サービスです。

入浴の前の体調確認や、洗身、洗髪、衣服の着脱の介助を行うことで、安全安心に入浴していただけます。お風呂にはいって心身共にリラックスできると喜んでいただいています。

益田市社協は、訪問入浴サービスを行っている、益田で唯一の事業所です。

「気持ちよかった」「きれいになった」の言葉を励みにがんばっています。



利用にあたっては、担当ケアマネジャーにご相談ください。

善意の輪

(平成30年7月1日～平成30年8月31日)

敬称略

ご寄附ありがとうございます。地域福祉活動事業費や、福祉基金積立の原資として、大切に活用させていただきます。

【香典返し】			
(故) 津島 好江 幸町	金一封		
宮内 良人 戸田町	金一封		
野村 隆弘 木部町	金一封		
城市 一美 白上町	金一封		
齋藤 節子 金山町	金一封		
(故) 生越 律 七尾町	5,000,000円		
(故) 川本 次郎 大谷町	金一封		

【香典返し】			
(故) 福原クマ子 中島町	金一封		
(故) 寺戸美代子 高津町	金一封		
(故) 岡崎 泰典 常盤町	金一封		
藤井 修 白上町	金一封		
宮内 努 戸田町	金一封		
(故) 三浦 敏雄 美都町	金一封		
(故) 寺尾 直幸 美都町都茂	金一封		

【香典返し】			
齋藤千鶴枝 匹見町匹見	金一封		
大久保 剛 匹見町落合	金一封		
(故) 豊田三之枝 匹見町広瀬	150,000円		
【見舞い返し】			
大谷 博 匹見町紙祖	金一封		
【一般寄付福祉事業へ】			
奥田 文子 下種町	12,200円		

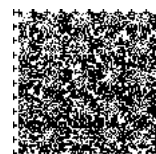
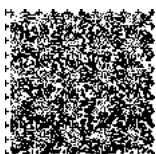
ふれあい福祉相談のご案内 10月の相談日

相談	開催日	時間	場所
無料法律相談	10月12日(金)	13:00～15:00	益田市総合福祉センター
ふれあい福祉相談	10月12日(金)	10:00～15:00	
老人母子相談	10月12日(金)・10月26日(金)	10:00～15:00	

『どこに相談したらいいの?』という、家庭内外のトラブルや心配ごと等、ふれあい福祉相談をご利用ください! 広く日常生活上の相談をお受けしています。

お問合せ
ご予約

益田市社会福祉協議会(益田市須子町3-1)
TEL: 22-7256 FAX: 23-4177 (月～金 8:30～17:30)





Summer Volunteer School 2018

サマーボランティアスクール

今年のサマーボランティアスクールには、198名の中・高生のみなさんが参加し、高齢者・障がい者・保育施設でボランティア活動を行いました。たくさんのお出会いと笑顔あふれるボランティア活動となりました。

発行: 社会福祉法人 益田市社会福祉協議会
編集: 益田市社会福祉協議会広報運営委員会

〒698-0036 益田市須子町3-1
TEL: 0856-22-7256 FAX: 0856-23-4177
社協e-mail: masuda_h@masuda-shakyou.or.jp

「はあーてい」は英語で「心の温かい」、「真心のこもった」という意味をもつ「Hearty」の読みを日本語表記したものです。

社協ホームページ

益田市社協

検索

